

三笠市開庁140年記念式典 関連イベントを開催



三笠市長式辞



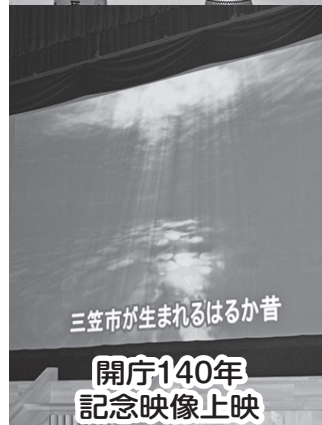
三笠太鼓演奏



室蘭工業大学
板倉賢一特任教授
記念講演



三笠市功労賞
授与式



三笠市が生まれるはるか昔
開庁140年
記念映像上映

10月2日(土)市民会館で、三笠市開庁140年記念式典を開催しました。開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、市内団体などの代表者に限定し、約100人が参加されました。式典では140年を振り返る記念映像の上映の後に、三笠太鼓の演奏で幕を開け、西城市長は「この記念すべき年を三笠市の新たななる出発の年と位置づけ、子どもからお年寄りまでが、未来に希望のもてるまちを創り上げたい」と挨拶しました。

ステージ上では、三笠市功労賞授与式が行われ市政功労者島山明さんに民政功労表彰が行われたほか、開庁140年を記念して三笠の一大イベントである三笠北海盆おどりにご協力いただいている三笠太鼓、三笠甚句保存会、三笠民謡連合会へ、開庁140年特別感謝状が伝達されました。

記念講演では、三笠市と共同で石炭地下ガス化から水素事業などに取り組んでいる室蘭工業大学の板倉賢一特任教授より「石炭から未来へ」と題し、三笠市の明るい未来の姿についてお話をいただきました。その後、三笠市出身の著名なかがた(俳優の小日向文世さん、声優のキートン山田さん、小説家の今野敏さん、Jリーガーの住永翔さん)から140年を祝うビデオメッセージが披露されました。

市民憲章の朗読では、市内の小学生7人が元氣よく大きな声で読み上げ、三笠市民としての誇りと心構えを再確認しました。



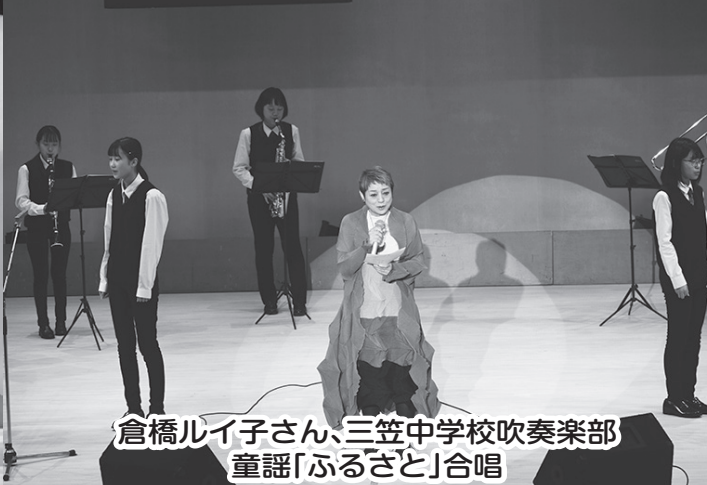
開庁140年記念事業
「三笠市開拓ウォーク」(幾春別)



開庁140年記念式典関連イベント
ぼんDOLLステージ



小学生による市民憲章朗読



倉橋ルイ子さん、三笠中学校吹奏楽部 童謡「ふるさと」合唱



開庁140年記念事業スカイランタン

最後は、三笠中学校吹奏楽部の演奏と合唱で、奔別地区出身の歌手倉橋ルイ子さんが「ふるさと」を歌い、会場は故郷を思ふかたがたの温かい拍手で盛会のうちに終了しました。

午後3時からは、中央公園ステージにて式典関連イベントが行われ、三笠中学校吹奏楽部の日本を勇気づける名曲メドレーが披露されたほか、倉橋ルイ子さんによるライブ、ぼんDOLLのステージショーが行われ、久々の野外イベントに会場は活気づきました。

また、民間団体M・K・A・S・A夢委員会による映画(アダムスファミリー)の野外上映が行われ、仮装したお子さんに先着140個のお菓子が配られるなど、子どもたちの笑顔がこぼれていました。

イベントの最後には、暗い夜空に参加者の願いを込めたスカイランタンが、倉橋ルイ子さんの歌唱とともに浮かび上がり、花火が打ち上げられ終了しました。

さらに、16日には三笠ドームで親子で楽しめるイベント「おかあさんといっしょ☆たいそうでゴー」や17日には、自分たちが暮らすまちの歴史を振り返ってもらうために、史跡などを巡るウォーキングイベント「開拓ウォーク〜過去から現在(いま)につながる14km〜」を開催し、両イベント共に多くの市民の皆さんに参加いただきました。

関係各位の皆様のご協力のもと式典およびイベントは盛会に終わりましたことをお礼申し上げます。



開庁140年記念事業「おかあさんといっしょ☆たいそうでゴー！」



開庁140年記念事業「三笠市開拓ウォーク」(幌内)